DENSO

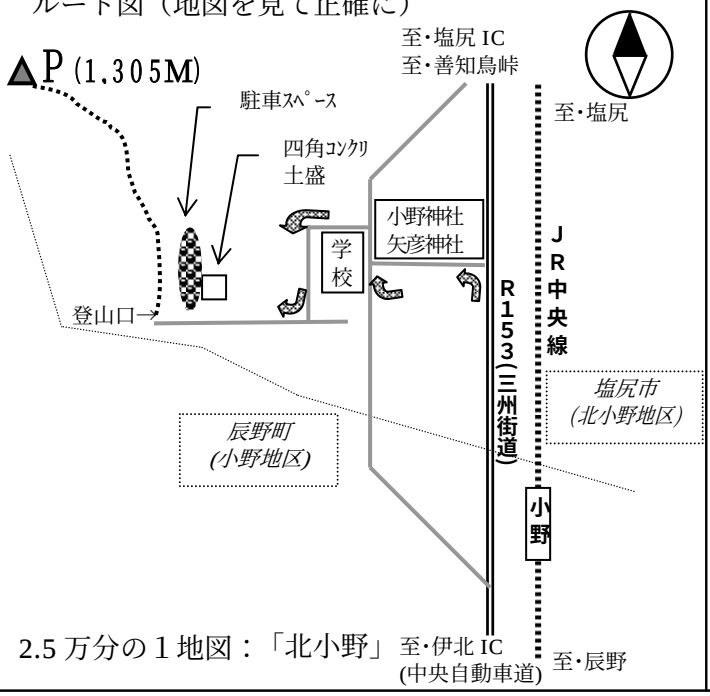
4月度 例会 個人 山 行 報 告 書

報告者	片山嘉夫	参 加 メンバー	片山嘉夫 他４名（部外）
報告日	05／05		

山 域	塩尻市・辰野町境	山行日	08 年 04 月 27 日（日）
山 名	霧訪山(きりとうやま)		
山行目的	分水嶺、３６０度の展望、翁草		

配布先
集会:12
山行: 1
ﾘｰﾀﾞｰ
原 紙：集会担当者

ルート図（地図を見て正確に）



2.5 万分の１地図：「北小野」

04/27 晴れ

07：30 共和駅前発
－共和 IC(R23)
－豊明 IC(東海環状道)
－土岐 JCT(中央道)
－伊北 IC(R153)
(ｺﾝﾋﾞﾆは善知鳥峠まで無い！)

－中央線小野駅前(辰野町)
－矢彦神社&小野神社
(塩尻市)南側左折
－両小野中学
－北小野保育園
－畑の中を約 150m

麓に村の水道施設
(土盛の上に建物)
この山側に駐車ｽﾍﾟｰｽ
(５～６台分)

10：40 登山口
10：50 御嶽山石碑
10：55 かっとり城跡
11：00 簡易避難小屋
一本
11：05 出発
11：30 頂上 1,305.4m
大休止
(360 度の展望、翁草)
12：40 下山開始
13：00 簡易避難小屋
13：15 登山口→宿へ

R153－中央道・松川 IC
－小渋ダム－R152－
大鹿村(大西公園:大崩落跡
－小渋温泉･赤石荘)
TEL0265-39-2528

〈山行報告〉登山口から松林の中で、やや急登。道はとても良く整備されている。案内看板もしっかりあるが、左手に黄色のロープがはってある（結局、頂上直下までロープあり）。理由は直ぐ判明；ここは赤松林で、多分松茸が多数出るので（「茸山につき入山禁止」の看板多数）、盗人よけのため！ 秋に入山する人は くれぐれも(疑われないように)注意のこと！このロープのおかげで頂上まで道に迷う心配は極小。１０分ほどで古い石碑(御嶽山大権現)がある。しばらくすると「かっとり城跡」と高圧線鉄塔あり。さらに数分で「避難小屋」なるものがある(多分、主目的は監視小屋)。三角形のトタン屋根で、風雨よけにはグッド。この前後は傾斜は緩く快適で右手の白い花(コブシだと思います)を愛でながら歩く。しばらくすると、また尾根道の急な登りになる。これをやり過ごしたら頂上(三等三角点)に出た。祠や展望案内盤がある。360 度の眺望と翁草を目的に大勢の人で賑わっていた。空気がやや霞んでおり、満点とは言い難いが、360 度の眺望は素晴らしい。北ア・後立山(常念や笠)・南ア(甲斐駒や北岳)・御嶽(一部)・美ヶ原・八ツ・中アなど、まさに中部山岳が全部みえる！ それに、ここは分水嶺(太平洋側；天竜川水系と日本海側；犀川水系)で、看板もあり。もう少し空気の澄んだ時期に、地図帳と磁石を持って来れば、時間の過ぎるのも忘れそうなピークではある。

参考：山案内の手書き地図のっているサイトのアドレスです

http://w1.avis.ne.jp/~nakajima/index.html
＜霧訪山＞
http://w1.avis.ne.jp/~nakajima/mapnan/mkiritou.htm
＜光城山＞
http://w1.avis.ne.jp/~nakajima/mapchu/mhikarujouyama.htm

霧訪山頂上の翁草(おきなぐさ)←

〈リーダー所見〉 昨年の安曇野・光城山に引き続き、こだわりの友人(ＤＮ－ＳＩ・近藤耕造さん)が調査・選定。
またもや、１時間かからない山登り(？)となってしまったが
(小野駅からビールでも担いで歩けば、現役の山行と言えるかも)、
中部山岳が殆ど全て眺望できる場所は稀有と言えるのではないか。
次は、富士山が見えるかどうか、確認に来たいものです。

確認(ﾘｰﾀﾞｰ) 片山 08/05/05
作成(報告者) 片山 08/05/05